

令和4年度
訪問看護認定看護師教育課程

募集要項



公益社団法人 愛知県看護協会

公益社団法人 愛知県看護協会

訪問看護認定看護師教育課程

(A 課程：特定行為研修を含まない)

1. 愛知県看護協会認定看護師教育の沿革

日本看護協会は、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる認定看護師を社会に送り出すことにより、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上を図ることを目的に認定看護師制度を発足させた。愛知県看護協会では、日本看護協会認定看護師制度に基づき、会員からの要請に応じて、2005年10月に摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程を開設した。続いて、2009年から2018年には脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育課程を、2013年には訪問看護認定看護師教育課程を開講し、高齢社会を支える看護職の質向上を目指した認定看護師の育成を行っている。

2. 愛知県看護協会認定看護師教育の教育理念

高度専門化する保健・医療・福祉の現場において、看護師は質の高いケアの提供が望まれている。訪問看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践を提供することのできる認定看護師を社会に送り出すことにより、看護現場における看護ケアの広がりや看護の質の向上に寄与する。

3. 愛知県看護協会認定看護師教育の教育目的

訪問看護分野において、熟練した看護技術と専門知識を用いて水準の高い看護を実践することが出来、それらを基盤として他の看護師への指導・相談を行うとともに、自らの実践力を自律的に向上することが出来る認定看護師を育成する。

4. 訪問看護認定看護師教育課程の定員・教育期間・開講形態・年間スケジュール

教育課程名	定員	教育期間・開講形態
訪問看護	15名	令和4年5月～令和5年3月（11ヶ月） 講義期間：金・土 演習期間：木・金・土 実習期間：月～金

年間スケジュール（予定）	
令和4年5月6日（金） 5月～11月 11月～令和5年1月中旬 1月中旬～2月中旬 3月初旬 3月17日（金）	開講式・オリエンテーション 講義（金・土） 演習（11・12月：木・金・土、1月：金・土） 実習（月～金） 修了試験 修了式

5. 訪問看護認定看護師教育課程の教育内容・授業時間数

1) 教育目的

- (1) 在宅療養者・障害者及び家族に対して、熟練した看護技術を用いて、水準の高い看護が実践できる看護職者を育成する。
- (2) 在宅療養者・障害者及び家族に対する看護実践を通して、他の看護職者に対して指導できる能力を育成する。
- (3) 在宅療養者・障害者及び家族に対する看護実践を通して、他の看護職者等に対して相談対応・支援ができる看護職者を育成する。

2) 期待される能力

- (1) 住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供することを目的とした地域包括ケアシステム構築に訪問看護認定看護師が中心的な役割を果たし、医療と介護の連携の推進を図ることができる。
- (2) 対象者を取り巻く地域包括ケアシステムの全体像を把握し、地域の問題を捉え、解決策を提案することができる。
- (3) 対象者に対し安心・安全な訪問看護サービスが提供できるよう、訪問看護事業所の経営管理ができる。
- (4) 在宅療養者・障害者が療養の場を移行する際に、継続した看護を重視したケアマネジメントができる。
- (5) 医療機関との連携を図り、円滑な退院調整のケアマネジメントができる。
- (6) 在宅療養者・障害者の主体性を尊重したセルフケア能力を高める支援ができる。
- (7) 在宅療養者・障害者及び家族を全人的に捉え、専門的な知識の提供、看護技術の指導ができる。
- (8) 在宅療養者・障害者及び家族の権利を擁護し、自己決定を尊重した看護の実践ができる。
- (9) より質の高い医療を推進するため、他職種と協働しチームの一員として役割を果たすことができる。
- (10) 訪問看護師の役割モデルを示し、看護職者への相談対応・指導ができる。

3) 学科目及び授業時間数

共通科目	120	専門基礎科目	243	学内演習	105
医療安全学：医療倫理	15	訪問看護概論	15	学内演習	105
医療安全学：医療安全管理	15	訪問看護事業所経営管理	15		
医療安全学：看護管理	15	安全管理	15	実習	180
臨床薬理学：薬理作用	15	家族支援	15	臨地実習	180
チーム医療論(特定行為実践)	15	在宅医療病態論Ⅰ	33		
相談(特定行為実践)	15	在宅医療病態論Ⅱ	15	総時間数 648 時間	
指導	15	在宅医療病態論Ⅲ	15		
医療情報論	15	地域包括ケアシステム	30		
		在宅における医療処置管理	15		
		在宅薬剤管理	15		
		フィジカルアセスメント	15		
		在宅療養に必要なセルフケア支援	15		
		エンド・オブ・ライフケア	30		

令和4年度 受講試験実施要項

1. 募集人員

教育課程	募集人員
訪問看護	15名

2. 受験資格

受験資格については、以下の要件をすべて満たしているものとする。

- 1) 日本国の看護師免許を有すること。
- 2) 看護師免許取得後、通算5年以上^{注1}の実務研修をしていること。
- 3) 下記の看護分野の実務研修を行っていること。
 - (1) 2)のうち通算3年以上^{注2}、在宅ケア領域での看護実績を有すること。
 - (2) 医療処置及び管理を要する患者の在宅における看護（退院支援を含む）を5例以上担当した実績を有すること。
 - (3) 現在、在宅ケアに携わっていることが望ましい。

注1)注2) 令和3年10月末までを意味する。

3. 出願手続

1) 受付期間

令和3年11月19日（金）～11月30日（火）（当日消印有効）

2) 提出書類

- (1) 受講願書 (様式1)
- (2) 履歴書 (様式2)
- (3) 実務研修報告書 (様式3)
- (4) 勤務証明書 (様式4)
- (5) 在宅における看護（退院支援を含む）の事例報告書 (様式5)
- (6) 写真票、受験票、受講検定料振込明細書のコピー (様式6)
 - * 写真票、受験票の受験番号欄は記入しないでください。
 - * 様式1～5は、愛知県看護協会ホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.aichi-kangokyokai.or.jp/>
- (7) 看護師免許証の写し(A4版縮小コピー)1部
- (8) 受験票返信用封筒
(定型120mm×235mm, 簡易書留のため404円切手貼付。返信宛先明記)
 - * 書類不備及び受験要件を満たさない場合は、受験できません。

3) 提出方法

提出書類一式を、期日内に簡易書留で下記の提出先まで送付してください。

<提出先>

〒466-0054 名古屋市昭和区円上町26番18号
公益社団法人 愛知県看護協会 訪問看護認定看護師教育課程 教務担当 宛

4) 受講検定料

受講検定料	消費税 (10%)	納付金
50,000 円	5,000 円	55,000 円

<振込先>

【三菱 UFJ 銀行】	
すずかぜ支店・普通口座	
口座番号	1 1 3 0 0 0 5
口座名称	公益社団法人愛知県看護協会

振込依頼人名欄に、受験者氏名を記入して上記口座に振込みのうえ、振込みを確認できるもの（明細書等）を発行し、様式 6 に貼付すること。インターネットバンキングを利用する場合は、振込完了を確認し、「振込明細照会」を印刷して添付すること。

- * 原則として新たな領収証の発行はいたしません。
- * 既納の受講検定料は、原則として返還できませんのであらかじめご了承ください。振り込み手数料は、各自ご負担ください。

5) 受験票の発行

提出書類一式と受講検定料を受領後に、受験申請者により同封された返信用封筒を用いて受験票を郵送します。

- * 受講試験日 5 日前までに受験票の届かない方は、教務担当へご連絡ください。
- * 受験票は、受験時に必ず携帯してください。
- * 受験票のない方は、受験できませんのでご注意ください。

4. 試験科目・日程と会場

1) 試験科目

(1) 筆記試験

専門科目（在宅における看護の基礎知識）

小論文

(2) 面接試験

2) 試験日程及び実施時間

令和 3 年 12 月 13 日（月）9 時 30 分～16 時 00 分

試験方法	試験科目	時間
筆記試験	専門科目（在宅における看護の基礎知識）	— 9:30～11:10
	小論文	— 11:30～12:30
面接試験	面接	— 13:30～16:00

3) 試験会場

公益社団法人 愛知県看護協会（看護研修会館）

5. 合否の通知

受験者全員に対し、結果を 12 月 24 日（金）に郵送（期日指定郵便）で通知します。あわせて、11:00 に愛知県看護協会ホームページ上で合格者の受験番号を発表します。

電話や F A X での合否の問い合わせには、対応しません。

6. 受講手続

1) 受講手続き方法については、合格通知時に書類で案内します。

2) 納付金（前納）

(1) 入講金

	入講金	消費税（10%）	納付金
会 員	50,000 円	5,000 円	55,000 円
非会員	75,000 円	7,500 円	82,500 円

(2) 受講料

	受講料	消費税（10%）	納付金
会 員	750,000 円	75,000 円	825,000 円
非会員	1,125,000 円	112,500 円	1,237,500 円

*会員：受講手続き時、及び受講時も日本看護協会の会員である者

3) その他の経費

(1) 講義などで使用する図書費・教材費は、自己負担となります。

(2) 実習中の交通費・宿泊費及び資料代は自己負担となります。

7. 受講辞退について

受講手続き終了後、受講辞退をされる場合は、所定の手続きが必要となりますので、教務担当までご連絡ください。ただし、既納の入講料・受講料は、原則として返還できませんのであらかじめご了承ください。

8. 受講試験受験者個人得点の開示

受講試験受験者のうち開示を希望する者には、愛知県看護協会教育センターにおいて個人の入学試験得点結果を開示します。希望者は、事前に教務担当へ電話連絡し、日程の調整をしてください。

開示場所：愛知県看護協会教育センター

開示期間：令和4年1月5日（水）～令和4年1月21日（金）

連絡先：愛知県看護協会 訪問看護認定看護師教育課程 教務担当

TEL 052-871-0761

9. 授業形態について

日本看護協会は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応として、令和3年度は遠隔授業を許可しています。令和4年度も同様に許可された場合は、遠隔授業（オンライン）も活用し授業を実施します。

<会場までの案内図>



1. 「名古屋駅」から「金山駅」まで
 名鉄（所要時間：3分）、または JR 中央線、または JR 東海道本線（所要時間：3分）
 「金山駅」から「高辻」まで
 市バス（所要時間：10分）
 7 番のりば ⑪⑬系統
 7 番のりば ⑫系統
 8 番のりば ⑭系統
 「高辻」から試験会場「愛知県看護協会」まで
 徒歩（所要時間：3分）
2. 「名古屋駅」から「鶴舞駅」まで
 JR 中央線（所要時間：6分）
 「鶴舞」から「高辻北」まで
 市バス（所要時間：10分）
 3 番のりば 基幹①系統または黒川②
 「高辻北」から試験会場「愛知県看護協会」まで
 徒歩（所要時間：3分）
3. 「名古屋駅」から「栄」まで
 地下鉄東山線（所要時間：5分）
 「栄」から「高辻北」
 市バス（所要時間：15分）
 18 番のりば 基幹①系統
 「高辻北」から試験会場「愛知県看護協会」まで
 徒歩（所要時間：3分）

【連絡先】

公益社団法人 愛知県看護協会

〒466-0054 名古屋市昭和区円上町26番18号

TEL 052-871-0761

FAX 052-871-0757

E-mail aikan-houmon@abelia.ocn.ne.jp